



マナウス日本人学校 学校便り

マナウス

2014年7月18日 第19号

学校教育目標

- ・自ら進んで学びとる子ども (知)
- ・礼儀正しく思いやりのある子ども (徳)
- ・心と体を鍛える子ども (体)

1学期の学校運営のご協力に感謝申し上げます！

マナウス日本人学校長 片倉 徳生

70日間の1学期も、三大学校行事の一つである運動会やサッカーワールドカップ開催ということもあり、あっという間に終了したように思えます。特に、ワールドカップ開催に関わっては、治安や交通状況等が心配されましたが、大きな事故もなく無事終えることができました。これもひとえに保護者の皆様のご理解とご協力のおかげとっております。心から感謝申し上げます。

さて、この70日間の1学期の中で子どもたちは、日々の学習活動や学校行事を通して心身ともに大きく成長しました。日々の授業では基礎的・基本的な知識技能を身に付け、行事等を通して友達と助け合いながら豊かな心や健やかな体を育ててきました。新入学生並びに転入生10名も、すっかりマナウス日本人学校の生活に慣れ、伸び伸びと楽しく学校生活を送っております。

また、三大学校行事のひとつである運動会も、30度を超える環境の中で仲間と力を合わせながら臨んだ団体競技、カ一杯元気一杯に演技したボイダンス、現地ブラジル人とともに盛り上げた応援合戦など、心に残る場面がたくさんありました。本当に団長を中心に最後まであきらめずに白熱した熱い闘いを見せてくれました。僅差でしたが赤団の優勝で幕を閉じました。このような子どもたちの頑張りや全日・文化コースの子どもたちの交流を今後も大事にして、教育活動を推進していきたいと考えております。

終わりにになりましたが、明日から38日間の夏休みが始まります。学校を離れ、家庭を中心とした生活になります(文化コースの子どもたちはブラジルの学校のみとなりますが)。確かな学力の向上、並びにそれを支える豊かな心や健康・体力づくりは、家庭の協力を得なければ実現できません。そのためにも、生活リズムを崩すことなく満足感が持てる有意義な夏休みになるよう、家庭でのご指導をよろしくお願いいたします。



敬老慰安会に参加しました

7月6日(日)日伯協会主催の敬老慰安会に参加してきました。昨年に引き続き、ボイダンスを披露しました。ボイダンスをご覧になった方々は、「楽しそうに踊る子どもたちを見てみると、元気をもらうことができる」といった感想をいただいています。これからも現地の方々との交流を深めていきたいと考えております。

七夕集会より～願いを込めて～

7月7日(月)の業間を使い集会を開きました。「テストでよい点が取れますように」「サッカー選手になれますように」など、現実的な願いからワールドカップ開催期間らしい将来への願望など、子どもたちの願いが短冊に綴られていました。願いがかなうかどうかは自分しだい。夢や希望に向かって、たゆまぬ努力を期待しています。

お知らせ

夏季休業中の学校施設開放の案内でもお知らせいたしましたが、7月21日(月)～8月1日(金)〈予定〉の工期で図書室から日本文化コースの教室天井を取り替えます。木材から白色強化プラスチックになる予定です。今までご迷惑をおかけいたしました雨漏りも解消されると思います。将来的にはすべての教室天井を取り替える予定です。

8・9月行事予定

- 26日(火) 2学期始業式 身体測定
- 1日(月) 保護者説明会(修学旅行・体験学習)
- 4日(木) 振替休業日
- 5日(金) 祝日 アマゾナスの日
- 7日(日) 独立記念日
- 9日(火) 夏休み作品展開始(～27日)
- 13日(土) 体験学習(日帰り)
- 18日(木) ミニ弁論大会
- 19日(金) 委員会活動
- 22日(月) 参観授業週間(～27日)
- 23日(火) 全校道徳(2校時)
- 27日(土) 水泳記録会

2年間支給がなかった外務省安全対策費の支給が決まりました。この件につきましては、保護者の皆様にも大変ご心配をおかけしました。